

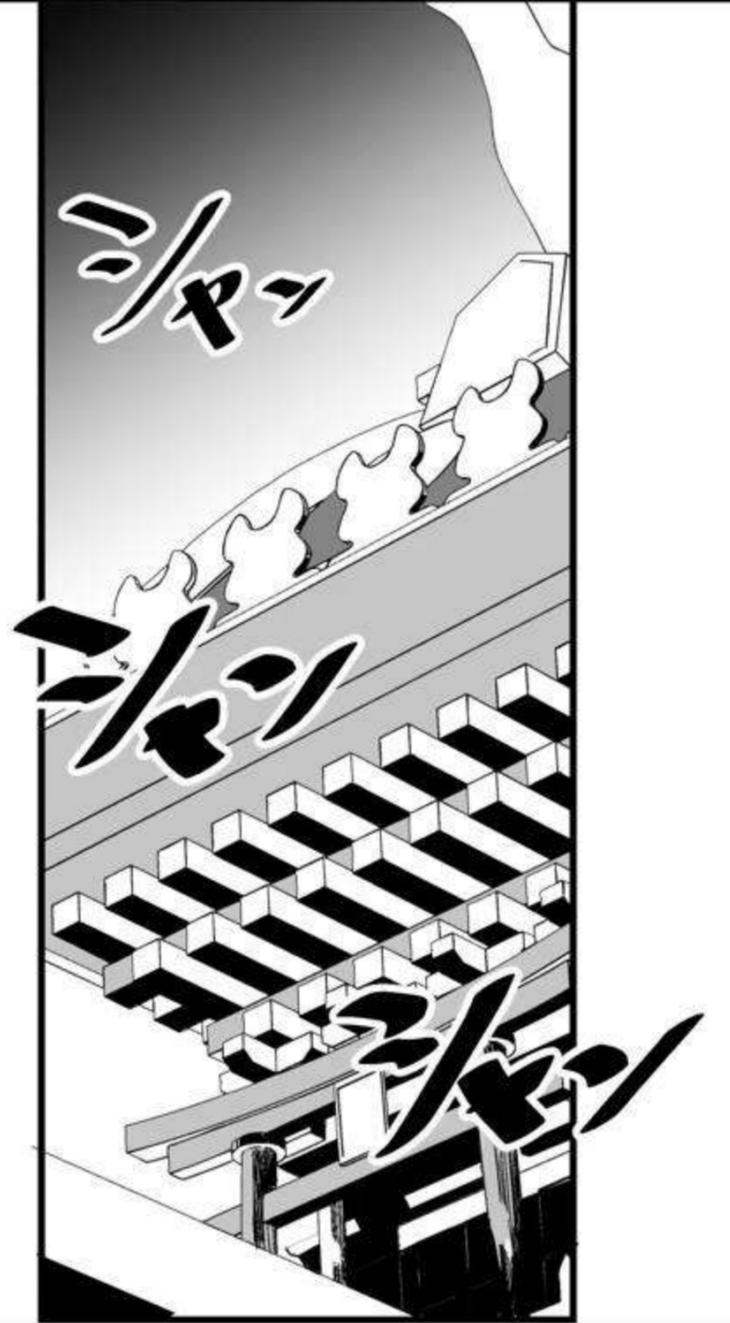


あつちん

あつちん

あつちん







いっ!

す、すいませーん  
どいて……っ  
くださ……



やばっ凄いだ  
早くしないと  
終っちゃう……!!



あっ……!



ああ見えて  
大人なんだって  
凄いなあ



あれがハーヴェイン様かあ  
僕たちと同じくらい  
小さいのに  
立派だなあ……



あ……手  
振ってくれた？



ハーヴェイン様……  
こっち見て笑った……よな？  
なんか凄いドキドキ……する













ん...

ちゅっ

そ、そんなにジッと  
見つめられると  
好きになる...!!

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

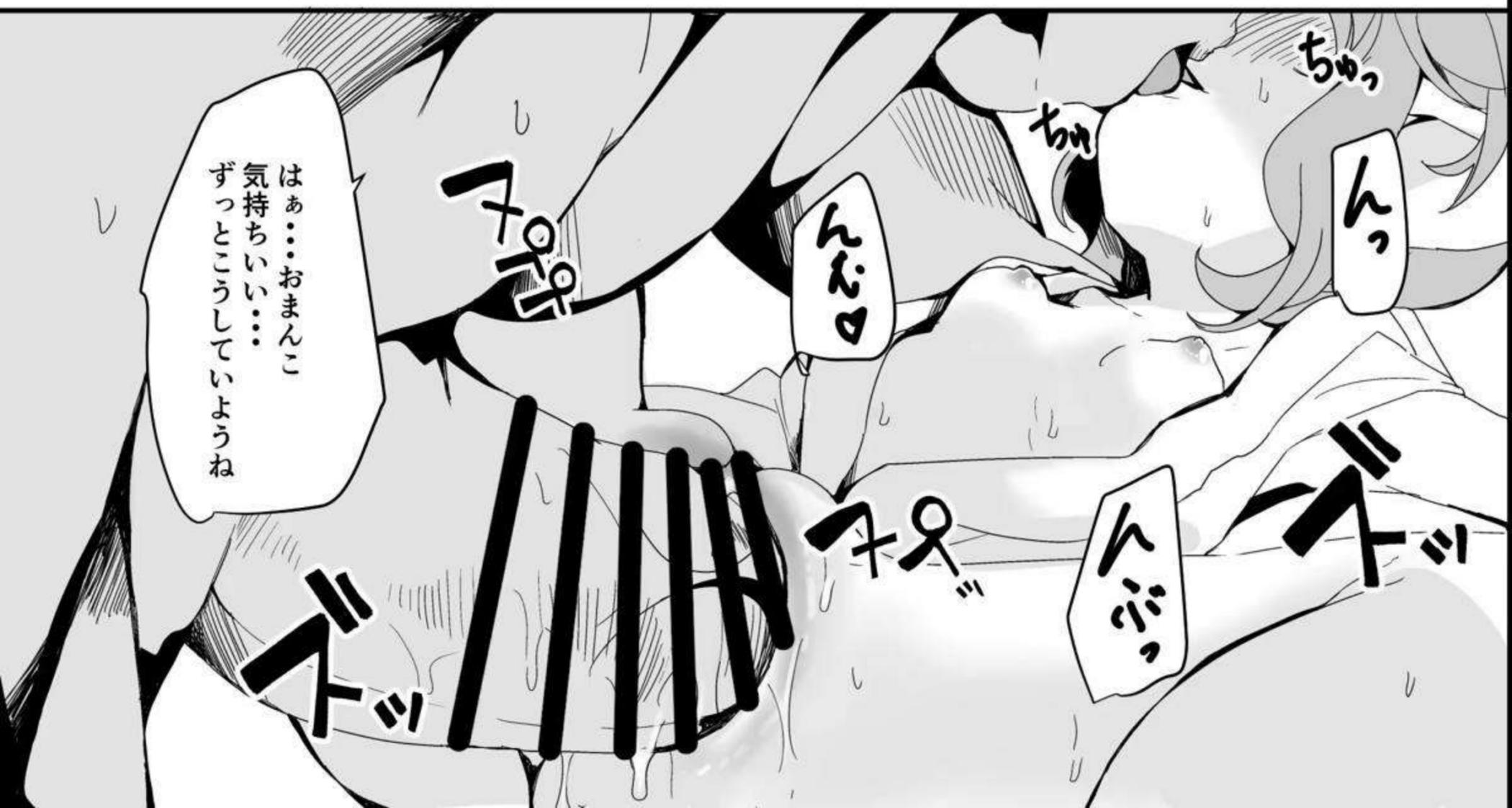


ああっ!  
好きだよ...んっ  
舌出してっ!

ちゅっ

ん...

ちゅっ



ん...

ん...

ちゅっ

ん...

ちゅっ

はあ...おまんこ  
気持ちいい...  
ずっとこうしていようね

ちゅっ





ふふ…  
素直な子ね

このこと秘密に  
してくれたら  
あなたにも良いこと  
してあげる



あ…!!  
あの時のハーヴィン様  
ここは危険だから  
逃げてください!



駄目じゃない  
こんなところに  
来ちゃ

う…



さあ…来て

私たちのお祭りは  
これからよ

アッ

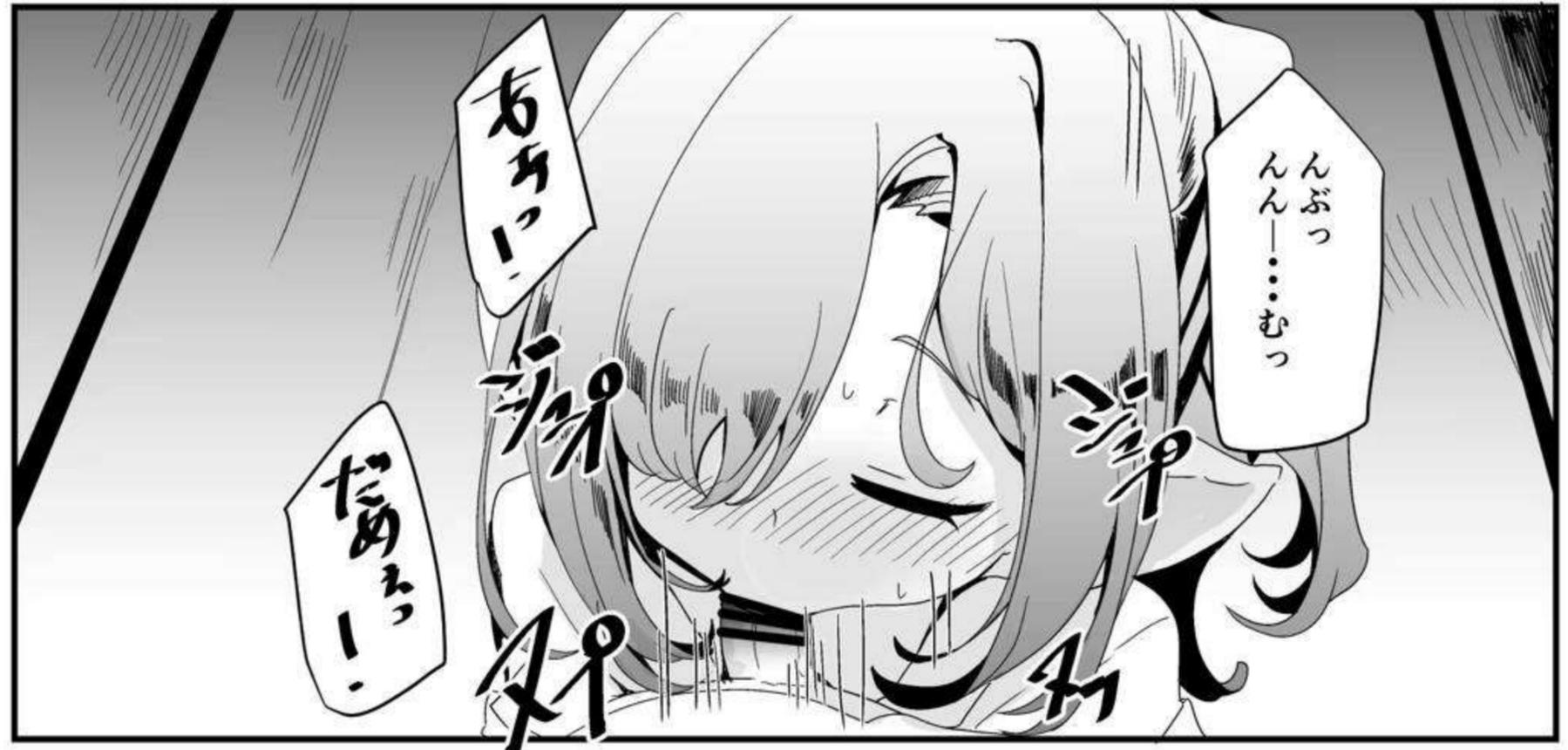






ん……ろう……？

ひまぢら……



んぷっ  
んん……むっ

あぢい

たぬぢら！



あ……あ……

んっ♡

イェッ



あ……！  
じいめんな……

おーやってるやってる  
って何でここに子供が  
いるんだよ

はあく……もう  
見ちまったもんは  
仕方ねえなあ

いいかこの事は  
他の奴に言うんじゃ  
ねえぞ

そうすれば  
このハーヴェイン様が  
気持ちよくしてくれる  
からよ……たのしめ坊主

ハ...

あ……はあ……

もう……  
入れるね……っ

ハ

ハ





ふふ...

ふふ...

アイ



あ...ちゅー...

おちゅーん  
おちゅーん  
おちゅーん



んむっ...んんっ  
あ...は

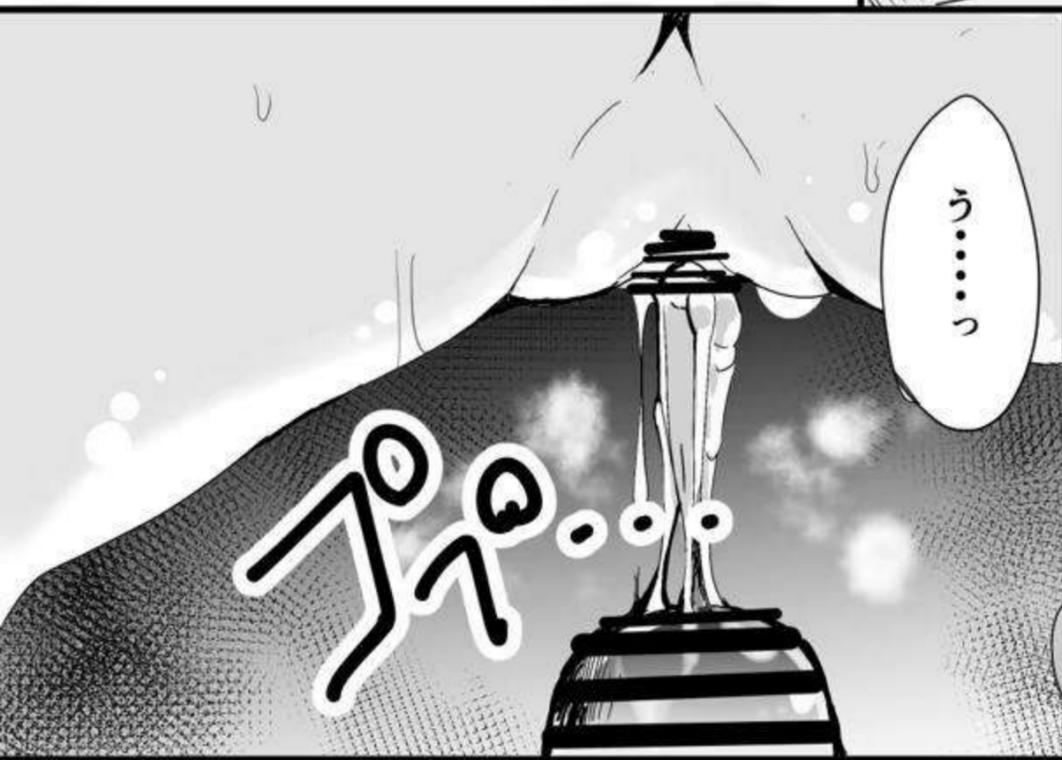
おちゅーん

あ...これ  
だめ...っ!

ん  
ん

おちゅーん

あつだめ...  
これ出ちゃう...!  
きちゃう...っ!

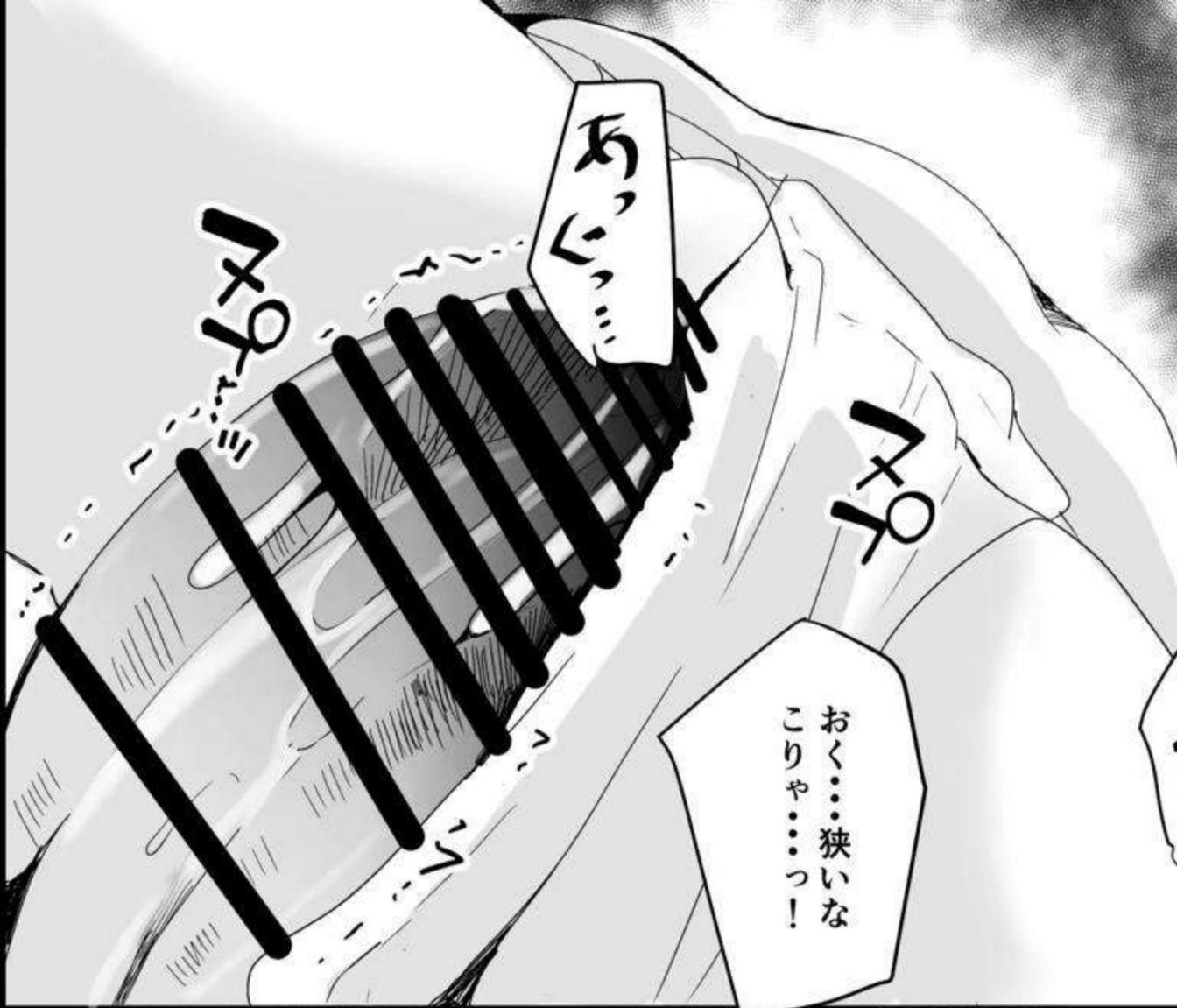




他のハーヴェイン様も いるのにもったいねえ



沢山突いてやるから 覚悟しろよ



ほら入れるぞ  
ケツだせ……っ

おく……狭いな  
こりや……っ!



ほらこっちも  
口と手でするの  
忘れんなよっ

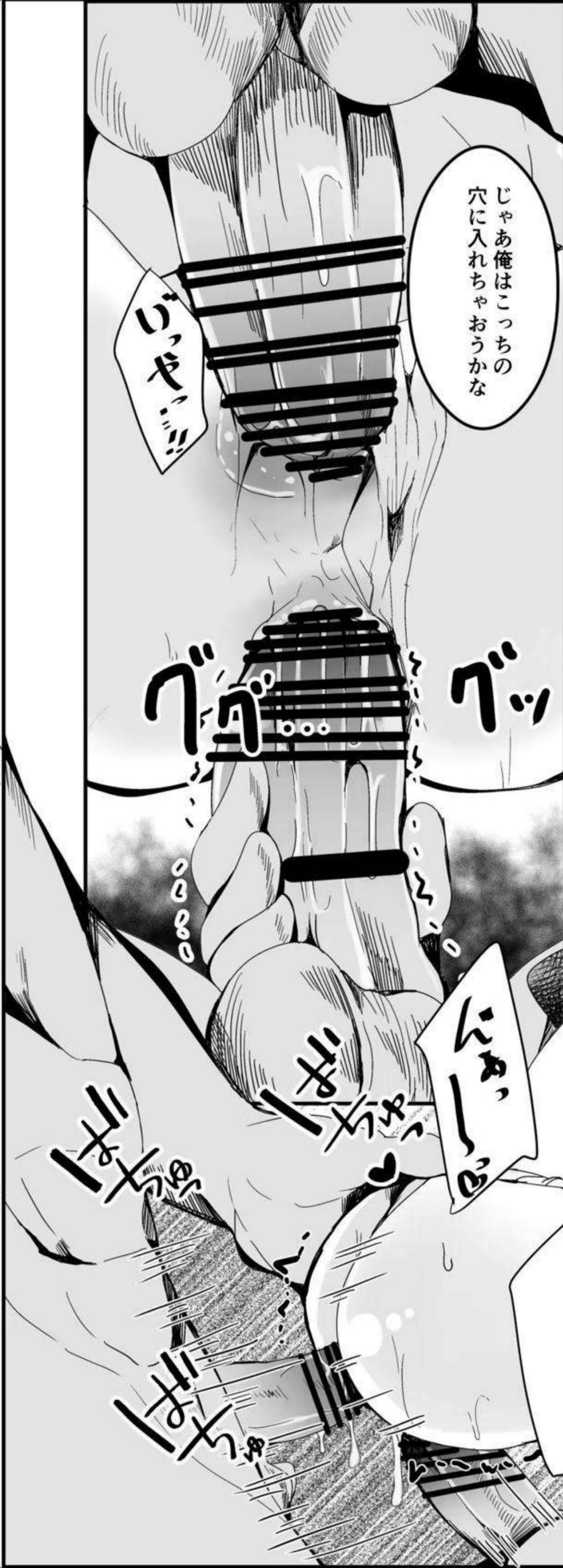


あっやべえ  
これ吸いつき  
良すぎる!









じゃあ俺はこっちの  
穴に入れちゃおうかな



ははっケツの穴も  
呑み込んだしまった  
いぞ!





ハーヴィン様気持ちいい？  
ねえちゅーしよっ！ちゅー！

ん……

……



んあ……む

んうー！

んっんっ  
むっ……

んぶっ……  
ああ……可愛いなあ  
もっ舌絡めてっ……！



イクっ中で  
受け止めてっ！

ぐんぐん

あっもう精液でる  
出すよハーヴェイン様！

はぁぁぁ

あ……ああ……  
えかった……  
もう何回出たか分からんわ

えっ……！ハーヴェイン様  
まだしたりないんかっ？  
出たばかりだから  
敏感でっ……！

おちゅん

おちゅん

おちゅん

おちゅん

おちゅん

おちゅん

おちゅん

おちゅん







もう限界……?  
っ……はあ……  
いいよ

お姉ちゃんの中に  
いっぱい出して  
ね……っ!

くちゅ くちゅ



はあむっ♡

んっ♡

はあむっ♡

んっ♡

んっ♡

はあむっ♡

んっ♡

はあむっ♡

んっ♡  
んっ♡



ふふ…良かったよ  
またしようね…っ



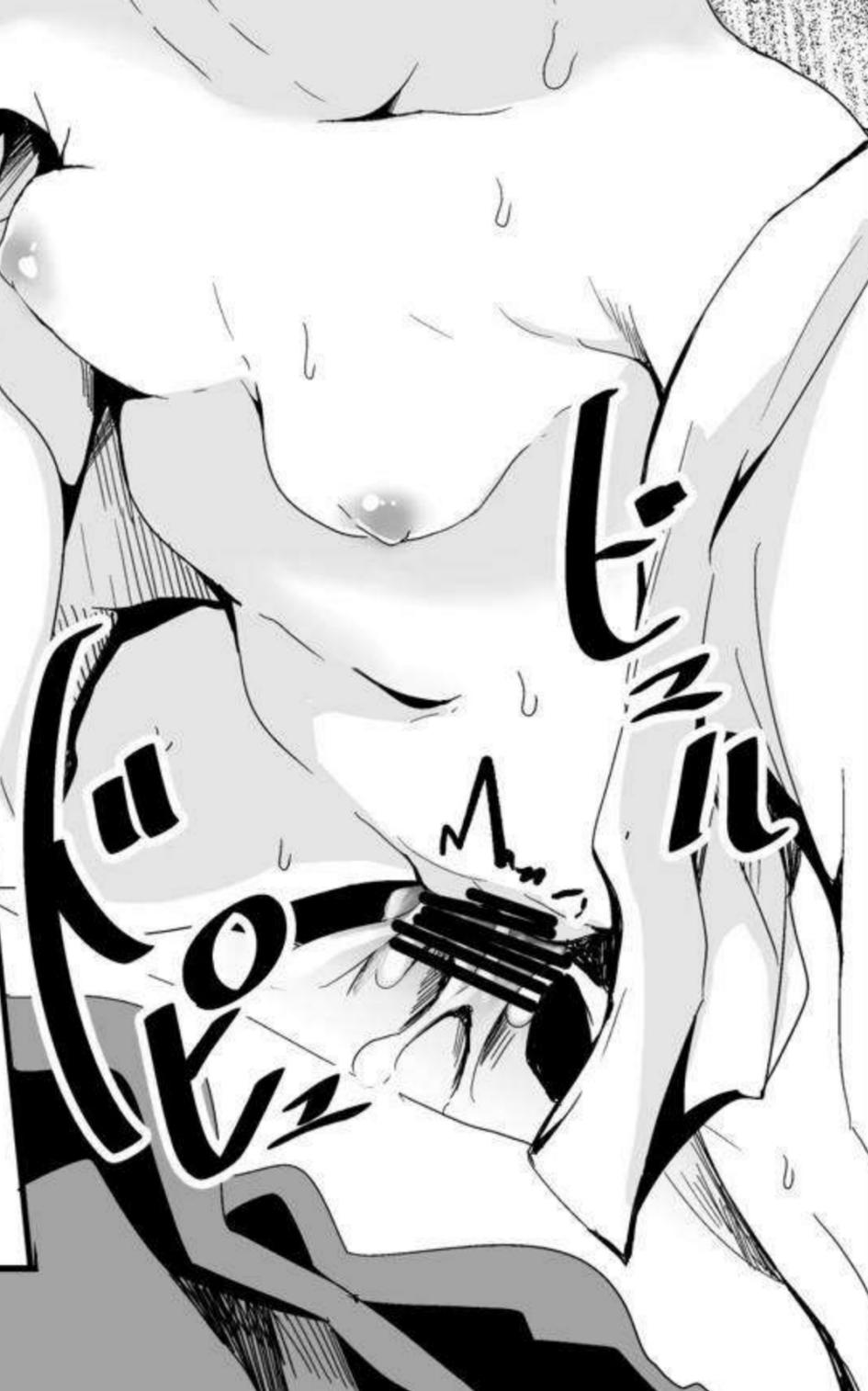
あつ…出てるっ!  
私も…イ…クっ!

あぁっ  
あぁっ  
あぁっ



祭が終わったあと  
ハニヴィン様はどこかへ  
姿を消した…

あ…



ビュッ  
ビュッ  
ビュッ

そして10年後…

あれから名前も知らない  
お姉ちゃんを追い求めて  
僕は騎空団を作った

次会うことが出来たら  
ぼくのハーヴェイン様  
騎空団にスカウト  
するのが夢なんだ…











